



河井弥八先生のレリーフ

河井弥八は、広く全国の砂防事業に関わった人である。全国砂防協会の副会長も務め、災害時には被災地を訪ね、現状をつぶさに視察され、県や国に予算措置や対策を進言した。

全国治水砂防協会では、砂防事業に貢献した河井弥八のレリーフを砂防会館本館一階ロビーに飾り、永く顕彰していた。

しかし、本館を建て替えることになり（H30年5月竣工）この際レリーフを関係する団体や地元に寄贈することにした。

こうして、平成30年12月に河井弥八記念館に払い下げられた。

河井彌八は、砂防協会では、五賢人（功労）の一人と称されている。

レリーフの概要（銅板製）

- ・縦 66.6cm
- ・横 55.7cm
- ・奥行 7.0cm
- ・重さ 16.7kg

（製作者：清水多嘉示 文化功労者、芸術院会員 昭和56年没）